

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		児童生徒・教職員健康管理事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	6	健康づくりの推進		所属課	学校教育課	担当者名	佐々木 祥吾
	業務分野	22	病気の早期発見		所属班	学務指導班	(内線)	5327
予算科目	会計一般	款10	項2	目1	事業連番10664 他	法令根拠	学校保健安全法	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	学校保健法の施行により実施。 学校医、学校歯科医、学校薬剤師を委嘱し、学校教育を支障なく行うために、児童生徒と児童生徒に接する教職員等の健康管理を行う。 また、平成28年度から労働安全基準法の改正により、一部の学校において教職員を対象としたストレスチェックの実施が義務付けられた。合志市においては、実施義務の有無を問わず、すべての学校教職員等を対象に実施する。 令和4年度より、①小中学校教職員等健診事業(事業番号10715)、②小中学校児童生徒健診事業(事業番号10378)と統合。
【業務の流れ】	学校医等委嘱事務、児童生徒教職員健康管理事務、報酬等支払い事務、教職員を対象としたストレスチェック実施(業務委託・実施運営管理)
【主な予算費目】	報酬、報償費、費用弁償、委託料

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

学校医(小25名、中12名)、学校歯科医(小18名、中8名) 学校薬剤師(小8名、中4名)を委嘱した。
市内全校において教職員等を対象としたストレスチェックを実施した。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

児童生徒と教職員等に対する健康診査を実施する。
市内全校において学校に勤務する教職員等に対しストレスチェックを実施する(年1回)。

③予算の主な増減の理由

衛生委員会の実施校が増加したことによる委託料の増

成果指標

- ア 小中学校児童生徒数の健診実施割合
- イ 小中学校において円滑に授業が行われた日数の割合
- ウ

(単位)

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100
イ	%	100	100	100	0	100	100	100	100
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	25,644	26,689	29,850	28,392	43,121	43,321	43,521
(A) 事業費計	千円	25,644	26,689	29,850	28,392	43,121	43,321	43,521	43,721

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

一般健診等を実施し、疾病等の早期発見や早期治療を行い、児童生徒・教職員の健康の保持増進及び学校教育の円滑な実施を図ることができた。

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)